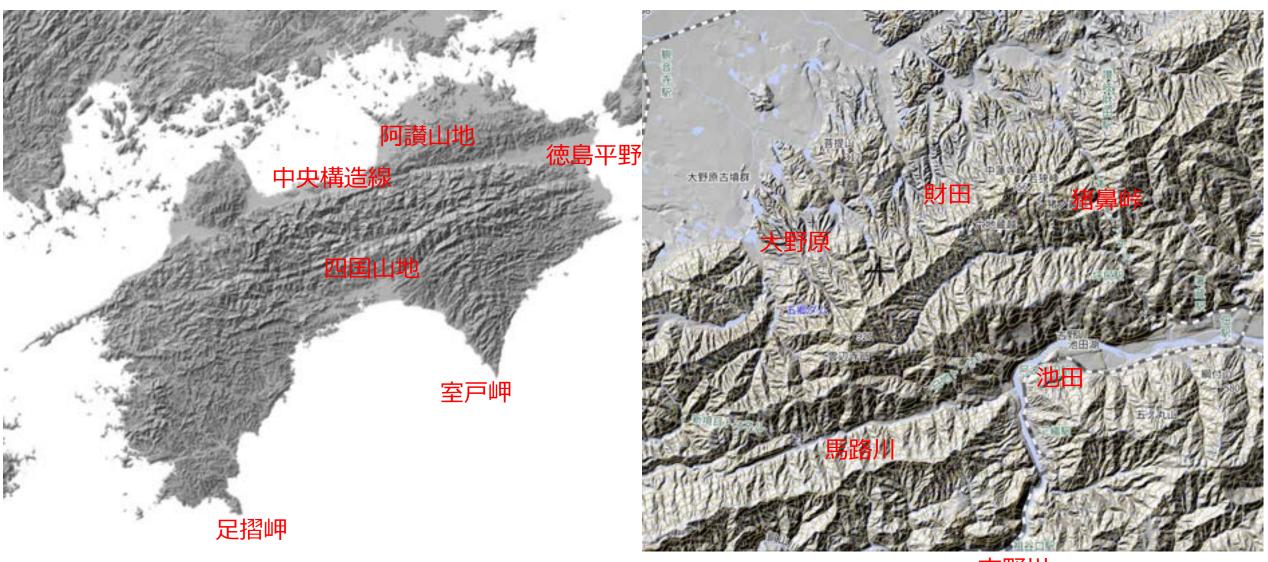
せき止め堆積物のボーリング調査による井ノ久保地すべりの発生時期の特定 植木岳雪(帝京科学大学)



四国の大地形と三好市周辺の地形



吉野川

四国と三好市周辺の地質(産総研)

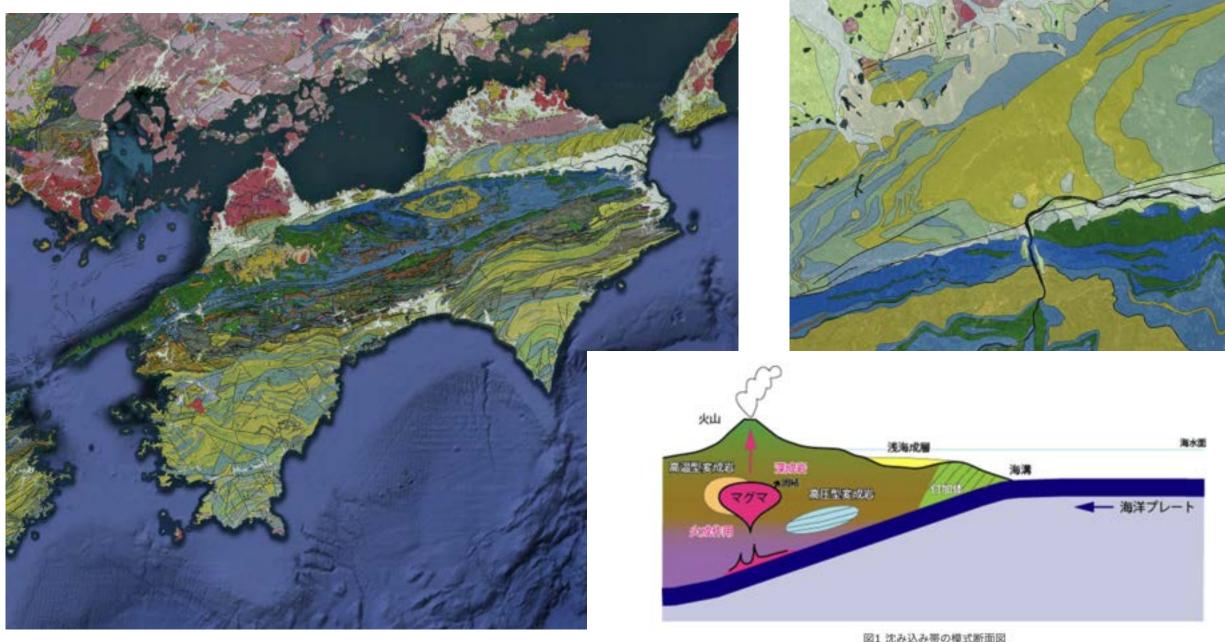


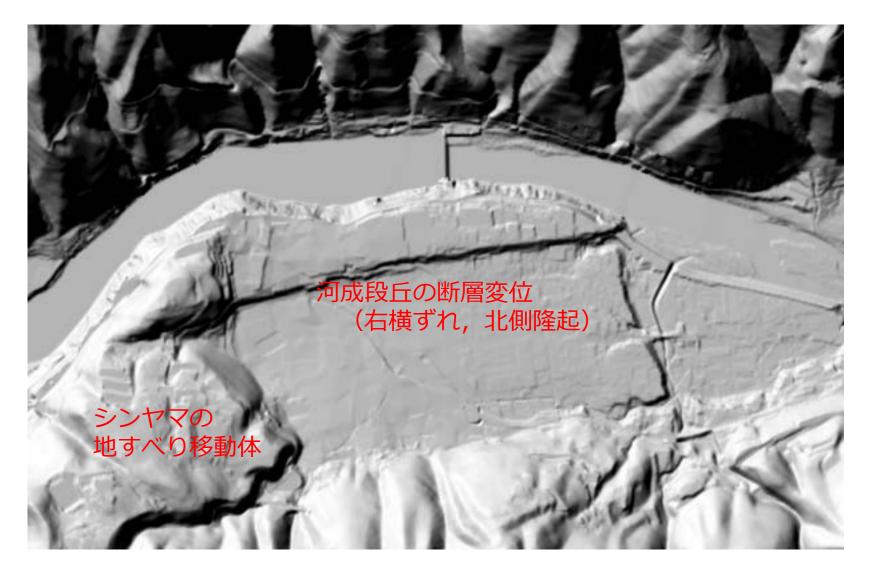
図1 沈み込み帯の模式断面図

地すべりとは?



福岡県県土整備部砂防課

池田市街地の活断層地形と地すべり



シンヤマの移動ブロックは、阿讃山地の堆積岩からなる.地すべりは中期更新世?

井の久保地すべり

田中ほか(2000)

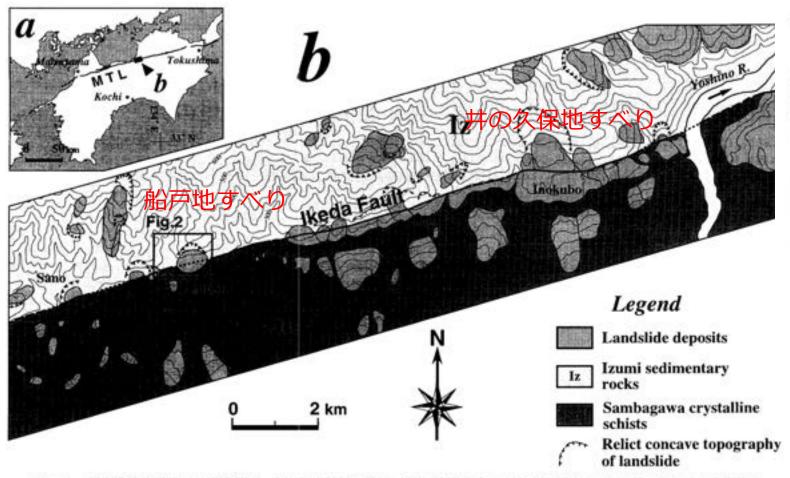
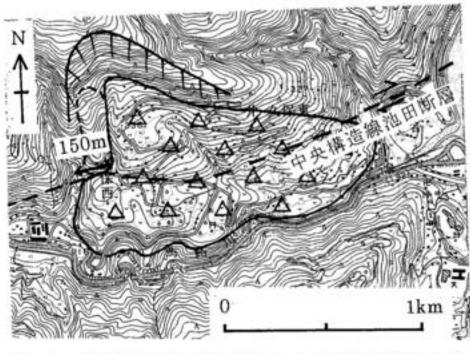


Fig. 1. 調査地域位置図および地質図。(a) 調査地域の位置。(b) 馬路川沿いの池田断層付近の地質および地すべり堆積物の分布図(水野ほか、1993を改変)。□の領域: Fig. 2。

長谷川(1999)



3一4 徳島県池田町井ノ久保における更新世後期の地すべり地形(国土地理院2万5千分の1地形図「阿波池田」の一部に加筆)

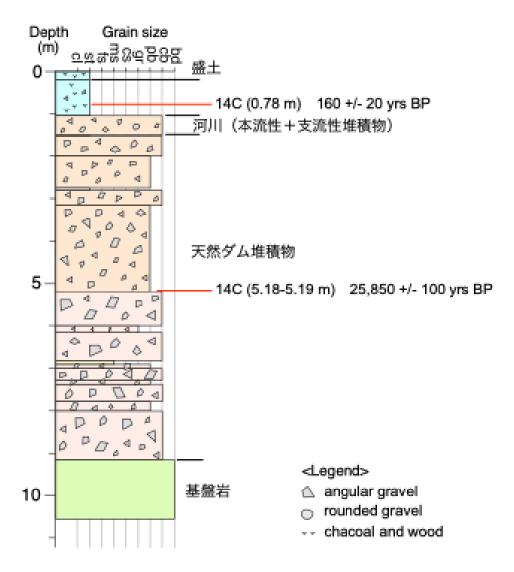
地すべりの移動ブロックが断層変位, 馬路川をせき止め

中央構造線沿いに地すべりが多発

ボーリング調査

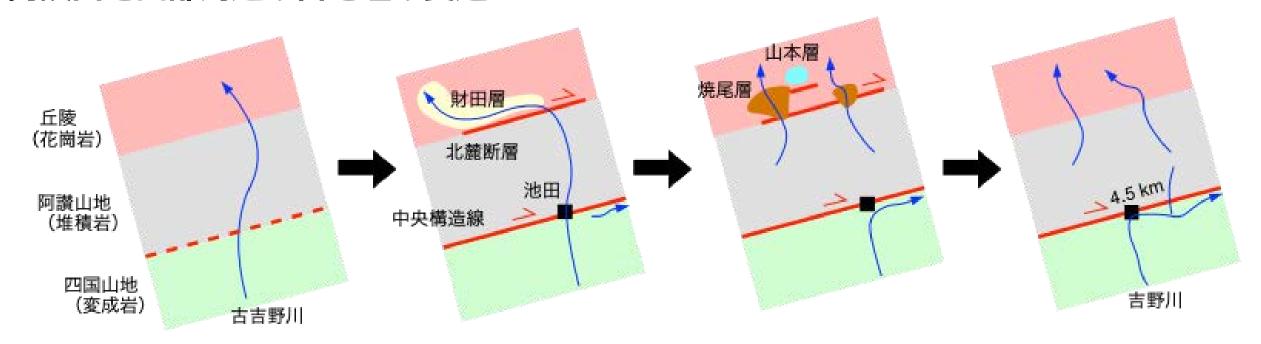


機械式オールコアボーリング



天然ダム堆積物から26000年前の 放射性炭素年代が得られた →地すべりが発生したのも同じころ

阿讃山地西部周辺の古地理の変遷



・中央構造線の活動不活発

400-300万年前

- ・山地は丘陵状
- ・古吉野川は北流

300-200万年前

- ・中央構造線と北麓断層の 活動(右横ずれ)開始
- ・財田層の堆積
- ・山地の比高小
- ・古吉野川は北麓で西流

200-100万年前

- ・中央構造線と北麓断層の 活動(右横ずれ)継続
- ・焼尾層・山本層の堆積
- ・山地の比高大
- ・断層活動が北に移動
- ・吉野川が南麓を東流

現在

- ・中央構造線の活動 継続,北麓断層の 活動停止
- ・山地の比高増大
- ・吉野川が南麓を東流しつつ,右横ずれ